**令和３年度 人権教育地区別セミナー(兼 地区別PTA指導者セミナー)　出前講座実施要項**

１．趣旨　　　○府内の各地域において、地域のリーダーに人権研修を実施し、人権の大切さを啓発するとともに、地域における取組や研修の実践につなげる

○単位PTAや識字・日本語教室などそれぞれの団体のニーズに応じた形式の講座を実施することで、人権啓発や地域における取組につなげる

２．テーマ 思い込みや偏見に気づき、人権課題を自分に関わることとしてとらえる

３．講師 大阪府教育庁(担当窓口：市町村教育室地域教育振興課社会教育グループ)より人権教育を担当する職員

を派遣します。

４．対象 ・大阪府および大阪府内市町村の社会教育・生涯学習関係職員・施設職員

・府内公立施設の指定管理者およびその職員

・大阪府PTA協議会役員、大阪府立高等学校PTA協議会役員、大阪府立支援学校PTA協議会役員

・各市町村PTA協議会役員、各単位PTA役員等

・地域コーディネーター

・親学習リーダー

・識字・日本語教室　学習支援者等

５．実施時期 令和４年２月28日（月）まで（申込は実施予定日の10日前までとします。）

６．実施要件

* 府内において実施すること。
* 実施会場については申込団体が確保してください。会場使用料、付帯設備費等が発生する場合は、申込団体の負担とします。なお、派遣料（講師謝金・旅費）は、無料とします。

７．申込方法

* 実施希望団体から直接、大阪府教育庁(担当窓口：市町村教育室地域教育振興課社会教育グループ)に連絡し、事前打ち合わせの後に申込書（別紙２）を提出してください。

８．役　割 申込団体（市町村も申込可能） ：会場の準備、受付

大　　阪　　府　　教　　育　　庁 ：講師の派遣、講座資料の作成・印刷

９．実施にあたって

* 大阪府教育庁と申込団体との共催とします。
* 講座の実施日時や時間帯、内容、講座に要する時間、参加人数等については申込者と府教育庁で調整の上、決定します。PTAが会合を行う際、項目の一つとして講座を実施することも可能です。
* 参加人数については、意見交流を予定しているため、原則として参加者は10名以上を確保してください。
* スクリーン（もしくはプロジェクターを投影できるもの）、マイク（会場の大きさによる）、電源の延長コードをご用意ください。

10．内容（例）

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 内容 |
| （45分） | 導入 |
| ５分 | 開講挨拶 |
| ４分 | 自己紹介 |
| 36分 | 人権啓発DVD「ほんとの空」(企画：兵庫県・兵庫県人権啓発協会)の視聴  　本作品は、高齢者や外国人に対する排除、不利益な扱い、同和問題や原発事故に伴う風評被害の問題を取り上げる。これら人権課題に共通するものは、誤った考え方や思い込み、偏見という「意識」である。誤解や偏見に気づき人と深く向き合うこと、他者の気持ちを我がこととして思うこと。すべての人権課題を自分に関わることとしてとらえ、日常の行動につなげていくようにと訴える作品である。 |
|  |  |
| （35分） | テーマ１～私たちの「意識」について（高齢者、外国人、同和問題、原発事故） |
| ５分 | 個人活動（ワークシートの記入） |
| 25分 | グループワーク（全体でのワークに変更の可能性あり）   1. ドラマを視聴した感想や意見を共有 2. ワークシートを基に私たちの「意識」を振り返り、無意識（自分では気づいていない）の差別や偏見はなぜ生まれるのか考える。   ③　全体共有（グループワークでの意見を発表する） |
| ５分 | 解説 |
|  | 【休憩　５分】 |
| （30分） | テーマ２～インターネットによる人権侵害 |
| 30分 | 講義・ワーク   1. わたしたちを取り巻く環境（インターネット上での他者を排除する言葉） 2. 【ワーク】インターネットによる人権侵害について考える。 3. 解説 |
|  |  |
| （10分） | まとめ |
| 5分 | 個人活動（ふりかえりの記入） |
| 5分 | 全体共有・まとめ |

上記のほか、導入とテーマ１（１時間30分程度）や導入とテーマ２（１時間30分程度）で講座を実施することが可能です。